

自治医大女性医師支援 NEWS

平成 29 年 9 月地域医療推進課発行



◇女性卒業生同士の意見交換会報告◇

平成29年8月25日(金)、フクラシア東京ステーション(東京)にて「卒後ワークライフバランスについて考える会 2017年度ブロック担当会議」を開催しました。

医学部卒後指導委員会では、義務年限中の女性医師支援の活動の一環として「卒後ワークライフバランスについて考える会」と称し、卒業生の講演会と学生・卒業生との懇談会を行っておりますが、この会は、全国10ブロックから女性医師支援の中心的な役割を担っていただく女性卒業生にお集まりいただき、今後の自治医大の女性医師支援について有意義な意見をいただく場として位置付けております。今回で5度目の開催となりますが、13期～33期までの女性卒業生7名に参加いただき、始めにこの1年の自治医大の女性医師支援の活動について大

学から報告を行いました。続いて7名からこの1年の活動を報告していただき、その後全体討論を行いました。



全体討論では昨年のブロック担当会議で実施が決定した「結婚協定者締結者を対象とした意識調査アンケート」に関わる結果報告を行い、続いて、「卒業生の地域における支援体制の模索」をテーマとしてディスカッションを行いました。卒後の支援体制についてスライドを用いて広報活動を行っていくことの提案と、ワークライフバランスに関する制度・情報等をまとめ、事例集として作成することの検討がなされました。

終始、活発な意見交換がなされ非常に有意義な会となりました。

今回のご意見をもとに、より良い女性医師支援の取り組みに向けて検討していきます。



【今回ご参加いただいた女性卒業生】

- ・十枝めぐみ 先生(香川13期) ・白石裕子 先生(島根17期) ・横谷倫世 先生(奈良21期)
- ・定金敦子 先生(福岡22期) ・影向一美 先生(新潟24期) ・新井由季 先生(栃木25期)
- ・山本智美 先生(北海道33期)